

# 福山大学 保健管理センター 平成30(2018)年度 自己点検・評価書

## 1 理念・目的

### 領域： 使命・目的、教育目的

2018年度

保健管理センター

中長期計画	当センターの役割は、学生の学生生活や教職員の教育研究活動を心身の健康面より支援することである。 日常業務としては、身体面では在学生や教職員の健康診断実施および事後指導、また心理面では学生相談室でのカウンセリングの実施や教職員・関係者との連携等が中心である。保健管理センターの対応のみでは解決が困難な、複雑で多様な問題を抱える学生への対応が増加しつつある。中期的には、教職員や関係部署・委員会との連携体制を整備し、長期的には、問題を抱えたすべての学生に、より迅速で適切な問題解決がなされるような体制を整える。

2018年度

保健管理センター

中点検項目	1-1. 大学、学部、学科、研究センター及び委員会等は、それぞれの使命・目的および教育目的を設定していますか。
点検項目	① その意味・内容は具体的かつ明確ですか。
現状説明	福山大学保健管理センター規則(第2条)に、建学理念、目的に沿った業務内容が明記されている。
年度目標	現状維持
年度報告	全学的な規程集の見直しを踏まえて、保健管理センターの使命・目的の整合性を図った。 ・保健管理センター運用マニュアル等を新規作成した。 ・障害のある学生への保健管理支援を業務項目に追加した。 ・臨地実習を行う学生の予防接種に係る方針を全学的に統一した。
達成度	A
改善課題	上記の新規基準を作成したが、周知徹底が今後の課題と認識している。
根拠資料	①福山大学保健管理センター規則(改訂版) ②新規ガイドライン・マニュアル等
次年度の課題と改善の方策	本年度見直しを行った保健管理センターの使命・目的に係る情報の教職員及び学生への周知を図る。
点検項目	② 個性・特色を明示していますか。
現状説明	学生の健康管理にかかる体制を運営するため、臨床経験を積んだ医師、看護師、臨床心理士の資格を有する常勤・非常勤の専門職が配置されている。
年度目標	現状維持
年度報告	相談室の運営において、引き続き女性カウンセラーを配置することにより、女子学生へのカウンセリング環境の改善が図れた。
達成度	S
改善課題	カウンセリング環境の改善を周知して、身近な存在としての相談室を広報する必要がある等、保健管理センターの次年度目標を明確にした。
根拠資料	①保健管理センター運営委員会議事録
次年度の課題と改善の方策	学生の身近に存在する相談室を目指して、積極的な運営を図る。

点検項目	③ 社会の要請や背景の変化について検討していますか。
現状説明	当センターの対応状況(内容や利用者数など)のデータは整理して資料にまとめ、運営委員会で報告・検討している。
年度目標	今後、センター業務における対応学生の数、内容いずれも増加することが予想されるため、スタッフの増員の必要性を精査の上、人員計画をたてる。
年度報告	昨年度の保健室及び相談室の対応状況は、一昨年度とほぼ同様の実績であった(評議会に報告)。カウンセリング部門では、女性カウンセラーを配置して、ニーズに対応した。
達成度	S
改善課題	健康診断の受診率において、学部間の差が認められることより、受診率の向上が課題と認識する。
根拠資料	①保健管理センター運営委員会議事録
次年度の課題と改善の方策	学生の感染罹患防止及び早期発見のため、定期健康診断の受診率向上に取り組む。

2018年度

保健管理センター

中点検項目	1-2. 使命・目的および教育目的の反映
点検項目	① 使命・目的および教育目的に対し、教職員の理解と支持は得られていますか。
現状説明	業務は学生・教職員に関わるため、保健管理センター運営委員会の各学部運営委員を通じて、必要事項は隨時伝達されている。
年度目標	現状維持
年度報告	本年度、新規に作成した学生及び教職員の保健管理に係るガイドライン・マニュアルを作成した。
達成度	S
改善課題	保健管理センターのガイドライン・マニュアルの改訂に際して、運営委員会委員から十分な意見を求める手続きがさらに必要とした認識する。
根拠資料	①保健管理センター規程集 ②安全衛生委員会作成ガイドライン・マニュアル
次年度の課題と改善の方策	次年度は、運営委員会委員との情報共有を密に図り、委員の意見を踏まえて運営して、教職員の要望を反映する。
点検項目	② 学内外へ公表し、周知していますか。
現状説明	福山大学情報公開規定をふまえ、本学ホームページ上に当センターの業務内容等について記載されている。
年度目標	現状維持
年度報告	保健管理センター業務に関して再検討を行い、再整備した。
達成度	A
改善課題	ガイドライン・マニュアルの完成が本年度末に至ったため、学内への公表ができていない。
根拠資料	①評議会議事録 ②保健管理センター運営会議議事録

次年度の課題と改善の方策	ガイドライン・マニュアルの学内への公表は次年度計画とする。
点検項目	<b>③ 中長期的計画に反映していますか。</b>
現状説明	自己点検評価報告書・計画書は、当センター自己点検評価委員会での審議・承認を経て提出している。
年度目標	現状維持
年度報告	保健管理センター自己点検評価委員会で審議した。
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①保健管理センター自己点検評価委員会議事録
次年度の課題と改善の方策	本年度の全学的な組織体制の見直し(各種規程の改訂)を踏まえて、次年度の保健管理センターの整備すべき要点を検討する。
点検項目	<b>④ 三つのポリシーに反映していますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>⑤ 教育研究組織の構成との整合性は取れていますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

健康管理センター

## 基準2. 学生

**領域： 学生の受け入れ、学生の支援、学修環境、学生の意見等への対応**

2018年度

健康管理センター

中長期計画

中点検項目	2-1. 学生の受入れ
点検項目	① 教育目的を踏まえたアドミッション・ポリシーの策定と学内外への周知を行っていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② アドミッション・ポリシーに沿った学生を受け入れていることを検証し、学生受入れの改善に生かしていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 入学生受入れ状況を昨年度及び今年度について検証し、その増減の原因を分析していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 入学定員に沿った適切な学生受入数を維持できていますか。出来ていない場合、どのような対策を実施していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	

達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

保健管理センター

中点検項目	2-2. 学修支援
点検項目	① 学修体制の整備のため、どのような教員と職員等の間でどのような協働をしていますか。また、それを学内外に公表し周知していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 学修支援の充実のために、TA(Teaching Assistant)等を有効に活用していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

保健管理センター

中点検項目	2-3. キャリア支援
点検項目	① 教育課程内外を通じて社会的・職業的自立に関するキャリア形成支援体制を整備していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	

次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>② 卒業生の進路に関する過去3年間にわたる資料を収集し、検証していますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>③ 資格取得やインターンシップを支援する体制を整備していますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>④ 就職指導を適切に行い、就職の質及び内定率の向上に取組んでいますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

保健管理センター

中点検項目	<b>2-4. 学生サービス</b>
点検項目	<b>① 学生生活の継続のための経済的支援は実施されていますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	

達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
<b>点検項目</b>	<b>② 種々のハラスメントの発生防止に取組んでいますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
<b>点検項目</b>	<b>③ 課外活動(サークル活動、留学等の国際交流、社会貢献活動を含む)の活性化のために、どのような取組みを行っていますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

保健管理センター

<b>中点検項目</b>	<b>2-5. 学修環境の整備</b>
<b>点検項目</b>	<b>① 校地、校舎等の学修環境の整備と適切な運営・管理をどのように実施していますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

点検項目	② ICT教室、実習・実験施設、図書館等を活用していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 施設・整備のバリアフリー化やアメニティースペースの確保など、学生の利便性を高めるために、どのように取組んでいますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 授業を行う学生数等を考慮した適切な施設・設備上の管理をしていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑤ 施設・設備の管理において、防災・防火の観点から整備点検を行っていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	

次年度の課題と改善の方策	
点検項目	① 施設内に保管している劇物・危険物の管理において、安全管理の観点から管理システムを整備していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑦ 学生及び教職員の安全確保のために、各部署に適切な安全管理教育の実施、災害時避難マニュアルの作成及び防災訓練等を実施していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

健康管理センター

中点検項目	2-6. 学生の意見・要望への対応
点検項目	① 学修支援に関する学生の意見・要望を把握する体制やその分析と検討結果を活用する体制を整備していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

点検項目	② 心身に関する健康相談、経済的支援をはじめとする学生生活に関する学生の意見・要望を把握する体制やその分析と検討結果を活用する体制を整備していますか。
現状説明	利用者には保健室の看護師や学生相談室のカウンセラーが適宜対応している。また、入学時の健康状況調査などにより、身体面・心理面での健康状況の把握に努めている。
年度目標	現状維持
年度報告	障害のある学生の学習環境を改善する大学の方針のもとに、保健管理センターの担うべき役割を検討して、マニュアルを作成した。 臨地実習における実習学生及び大学院生の健康上の安全を確保するために、臨地実習を必要とする学科と協議して、大学としての基本方針を定めた。
達成度	A
改善課題	入学時の健康状態調査等の学生の保健管理上の情報の関連部署との共有を、より充実する必要がある。 マニュアルは作成した段階が始点と認識して運用する意識を醸成することが求められる。
根拠資料	①保健管理センター運営会議議事録 ②保健管理センター規程集(改訂・新規作成)
次年度の課題と改善の方策	本年度は、保健管理上の情報共有に関して基本姿勢を定めたので、今後は具体的な運用を実施する。 本年度定めた上記マニュアルの周知状況及び運用結果を分析・評価する必要がある。
点検項目	③ 学修環境に関する学生の意見・要望を把握する体制やその分析と検討結果を活用する体制が整備されていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

健康管理センター

### 基準3. 教育課程

#### 領域： 卒業認定、教育課程、学修成果

2018年度

健康管理センター

中長期計画	
2018年度	
点検項目	3-1. 単位認定、卒業認定、修了認定
点検項目	① 教育目的を踏まえたディプロマ・ポリシーは、学内外に周知されていますか。
現状説明	
年度目標	

年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② ディプロマ・ポリシーを踏まえた単位認定基準、進級基準、卒業認定基準、修了認定基準(ループリック等の評価指標を含む)等の策定はどのように行われ、学内外に周知していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 単位認定基準、進級基準、卒業認定基準、修了認定基準等を公表し、厳正に適用されていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

保健管理センター

中点検項目	3-2. 教育課程及び教授方法
点検項目	① カリキュラム・ポリシーを策定し、学内外に周知していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	

次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>② カリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーとの間に一貫性がありますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>③ カリキュラム・ポリシーに沿った教育課程を体系的に編成していますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>④ 教養教育は専門教育とともに十分に実施されていますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>⑤ 教授方法を工夫・開発(ICTの活用を含む)し、効果的に実施していますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	

根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑥ディプロマポリシーと卒業判定の整合性を考えていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

保健管理センター

中点検項目	3-3. 学修成果の点検・評価
点検項目	① 全学及び各学科等のアセスメントポリシーの活用も含め、三つのポリシーを踏まえた学修成果の点検・評価方法の確立とその運用をどのように検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 教育内容・方法及び学修指導等の改善へ向けての学修成果の点検・評価結果のフィードバックはどのように実施されていますか。学修成果の点検・評価結果を教育内容・方法及び学修指導等の改善につなげていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

## 基準4. 教員・職員

## 領域： 教学マネジメント、教員・職員配置、研修、研究支援

中長期計画	基準1の点検項目でも示したとおり、学生の健康管理にかかる体制を運営するため、臨床経験を積んだ医師、看護師、臨床心理士の資格を有する専門職が配置されている。身体面・心理面における学生や教職員への日常的な対応に加え、健康診断など隨時対応が必要な業務もある。
	中長期計画としては、これらの業務がより円滑に、効率よく、より的確になされるために、現スタッフの研修の機会の確保はもちろん、スタッフ増員も含め、運営体制の強化を目指す。

中点検項目	4-1. 教学マネジメントの機能性
点検項目	① 大学の意思決定と教学マネジメントにおける学長の適切なリーダーシップが確立され、それが発揮されていますか。当該部署の長は当該部署の教学マネジメントにおいて適切にリーダーシップを発揮していますか。
現状説明	学長のリーダーシップのもと、担当副学長と連携を図りながら運営されている。
年度目標	現状維持
年度報告	副学長と連携して、保健管理センターの体制整備を図った。
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①保健管理センターに係る新規ガイドライン・マニュアル等
次年度の課題と改善の方策	学長の全学的なマネジメントに係るネットワーク改善の要旨を理解して、保健管理センターの役割を果たすために、保健管理センター長の任を果たす。
点検項目	② 当該部署では、教職員間で権限・役割を適切に分散し、かつそれぞれの責任を明確化した教学マネジメントを実施していますか。
現状説明	教学に関しては、スタッフのカウンセラーは専任教員として本学の教養科目および人間科学研究科の授業を担当しており、関係教職員との間で役割分担を確認している。
年度目標	現状維持
年度報告	保健管理センターのスタッフ配置の改善を図ったところであるが、カウンセラーの補充は達成できたが、総括的には目標は達成できなかった。
達成度	S
改善課題	保健管理センターのスタッフ配置を充実する必要がある。
根拠資料	①保健管理センター運営会議議事録 ②評議報告(保健管理センター実績報告)
次年度の課題と改善の方策	医師、看護師、カウンセラーに加えて事務員を配置して、各々の専門能力を発揮して業務の効率化を図る。
点検項目	③ 職員の配置と役割の明確化などにより、教学マネジメントの機能性を高めていますか。
現状説明	教学に関しては上記②と同様である。

年度目標	現状維持
年度報告	非常勤を含め両性のカウンセラーを引き続き配置し、利用学生の選択肢の幅を確保できた。 事務職員の配置を検討している。
達成度	A
改善課題	新規に既定した方針に則した運営を実施するための体制整備が課題と認識する。
根拠資料	①保健管理センター運営会議議事録
次年度の課題と改善の方策	医師、看護師、カウンセラーに加えて事務員を配置して、各々の専門能力を発揮して業務の効率化を図る。

2018年度

保健管理センター

中点検項目	<b>4-2. 教員の配置・職能開発等</b>
点検項目	① 当該部署の教育目的及び教育課程に即した資質を有する教員を配置していますか。また、当該部署の適切な運営及び継続性を担保する構成(性別、年齢、職階等)となっていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>② 大学設置基準、教職課程等の資格養成機関に求められる教員数を確保していますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>③ FD(Faculty Development; 教育内容・方法等の改善)をはじめとする教員の資質向上に向けた取組みを行っていますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	

改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

保健管理センター

中点検項目	<b>4-3. 職員の研修</b>
点検項目	① SD(Staff Development; 教職員の個々の職能開発)をはじめとする大学運営に関わる教職員の資質・能力向上と教職協働への取り組みを実施していますか。
現状説明	専任教員であるカウンセラーは人間文化学部のFDに参加しており、またカウンセラー・看護師とも全学のFD/SDに参加している。カウンセラーは必要に応じてFDの実施の担当もしている。
年度目標	現状維持
年度報告	
達成度	<b>A</b>
改善課題	今後も継続していく。
根拠資料	①保健管理センター運営会議議事録
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>② 大学運営の効率改善のために ICTの活用を推進していますか。</b>
現状説明	学生や教職員への個別の連絡および全体への伝達にゼルコバを活用している。
年度目標	現状維持
年度報告	
達成度	<b>A</b>
改善課題	将来、整備される「カリン」に学生や教職員の保健管理情報を集約して、情報の精度向上並びに情報開示・発信の円滑化を達成する必要がある。
根拠資料	①保健管理センター運営会議議事録
次年度の課題と改善の方策	ICT担当部門との連携を図って、体制を整備する。

2018年度

保健管理センター

中点検項目	<b>4-4. 研究支援</b>
点検項目	① 研究に専念する時間の確保、研究室の施設設備の整備等の研究環境を適切に管理していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	

根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
<b>点検項目</b>	<b>② 研究倫理の確立(規則の整備や検査等)と厳正な運用が行われていますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
<b>点検項目</b>	<b>③ 研究活動への資源の配分や運用は適正に行われていますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
<b>点検項目</b>	<b>④ 公的研究費の運営・管理(ガイドライン等)が整備され、周知されていますか。</b>
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

**基準6. 内部質保証****領域:**

2018年度

健康管理センター

中長期計画	学生や教職員を健康面より支援するという当センターの理念を達成するため、構成員（センター長、副センター長、看護師、カウンセラー）の学生支援の観点からの適切な知識・スキルの向上を図る。また、今後ますます複雑で多岐にわたる問題を有する学生への対応の需要が高まることが予想されることから、内部質保証を保持・増進するため、センター構成員の増員計画を立てる。

2018年度

健康管理センター

中点検項目	<b>6-1. 内部質保証の組織体制</b>
点検項目	<b>① 内部質保証のための組織を整備し、責任体制を確立していますか。</b>
現状説明	全学の自己点検評価委員会の指揮のもとで進められている。
年度目標	現状維持
年度報告	健康管理センターのスタッフ配置を見直し、体制の強化に向けた方針をまとめた。
達成度	<b>A</b>
改善課題	看護師・カウンセラー及び事務員などの人員強化が課題である。
根拠資料	①福山大学 保健管理センター運用マニュアル 第2章【5】(4)に自己評価点検について明記 ②保健管理センター自己点検評価委員会細則 ③保健管理センター運営会議議事録
次年度の課題と改善の方策	先ずは、現有人員による業務の共有化及び効率化を図り、望まれる業務量と実施可能な業務量を評価する。

2018年度

健康管理センター

中点検項目	<b>6-2. 内部質保証のための自己点検・評価</b>
点検項目	<b>① 内部質保証のための自主的・自律的な自己点検・評価が実施され、その結果を当該部署の教職員が共有していますか。</b>
現状説明	1-2-③でも示したとおり、当センター自己点検評価委員会で共有している。
年度目標	現状維持
年度報告	
達成度	<b>A</b>
改善課題	
根拠資料	①保健管理センター自己点検評価委員会議事録 ②自己点検評価に係る体制整備 1)福山大学 保健管理センター運用マニュアルを新規作成して、第2章【5】(4)に自己評価点検に関する事項を明記した。 2)保健管理センター自己点検評価委員会細則を見直した。
次年度の課題と改善の方策	

点検項目	② IR(Institutional Research)等を活用した十分な調査・データの収集と分析を行っていますか。また、その結果を改善に活かしていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	令和元年度に計画する。

2018年度

保健管理センター

中点検項目	6-3. 内部質保証の機能性
点検項目	① 内部質保証のための学部、学科、研究科等と大学全体のPDCAサイクルの仕組み(システム)をどのように確立し、その機能性を検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 教職員のコンプライアンスを確立するための体制を整備していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

## 基準7. 福山大学ブランディング戦略

領域：「福山大学ブランディング戦略」の点検・評価（本学独自基準）

中長期計画

## 中点検項目 7-1. 福山大学ブランディング戦略の推進

点検項目 ① 福山大学ブランディング戦略（ver. 2018）の概略について当該部署の学生及び教職員への周知を進めていますか。

現状説明

年度目標

年度報告

達成度

改善課題

根拠資料

次年度の課題と改善の方策

点検項目 ② 福山大学はブランディングを「広告ではなく、社会に貢献する観点から他にはない固有の魅力を引き出して他との区別化を図り、社会から選ばれること」と捉えています。この観点からブランディングにどのように取組んでいますか。

現状説明

年度目標

年度報告

達成度

改善課題

根拠資料

次年度の課題と改善の方策

点検項目 ③ 福山大学ブランディング戦略では「備後地域の産学官民連携を推進し、地域の教育資源を最大限に活用して人間性を高め、地域を愛し、地域で活躍し、地域から国際社会につながる『未来創造人』を育成すること」を方針としています。当該部署は、この方針の実現にどのように取組んでいますか。

現状説明

年度目標

年度報告

達成度

改善課題

根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>④</b> 福山大学ブランディング戦略では、福山大学が備後地域の知の拠点として地域と共に育ち、地域創生に貢献することを目標としています。この目標の実現に向けて、どのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>⑤</b> 福山大学ブランディング戦略では、建学の理念に基づき、「地域の中核となる幅広い職業人」を、育成する人材像としています。そのために、どのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>⑥</b> 福山大学ブランディング戦略が掲げる「備後地域との密な連携のもとに進める教育研究」としてどのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>⑦</b> 福山大学ブランディング戦略が掲げる「学問にのみ偏重しない全人教育」としてどのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	

年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	

2018年度

健康管理センター

中点検項目	7-2. 福山大学ブランディング推進のための研究プロジェクト
点検項目	❶ 当該部署では全学的に展開しているプロジェクト研究の「瀬戸内の里山・里海学」にどのように取組んでいますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	❷ 福山大学ブランディング研究に必要な内部資金及び外部資金をどのように獲得していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	❸ 福山大学ブランディング研究の成果をどのように社会に発表していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	

次年度の課題  
と改善の方策